真声会大阪

発　行：京都市立芸術大学音楽学部同窓会 真声会大阪支部
事務局：〒545-0004 大阪市阿倍野区文の里4-12-25　樋口博行 方
Tel／Fax 06-6624-3425
郵便振替口座 00960-4-47824　真声会大阪支部
http://senri-music.com/shinseikai-osaka/

京都芸大出身者による

ブリリアントコンサート2020出演者募集！

2020.8.21(金)19:00 開演予定

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

大阪支部主催の同窓生達によるコンサートに出演してみませんか?
2015年、2017年に続き、「ブリリアントコンサート2020」を開催いたします。
同窓会ならではの世代を超えた、また主催者と出演者の垣根を超えた交流が魅力の一つとなっております。
奮ってご参加くださいませ。

・応募資格：院生も含むすべての卒業生で卒業期は問いません。
・演奏時間：1組　７～８分から15分程度
・出演者数：６～８組
　＊ソロやアンサンブルなど幅広く、様々なジャンルからのエントリーをお待ちいたしております。(2台ピアノは不可)
・参加協力金：演奏時間、出演者数により異なります。（お問い合わせください。）
　支部からの助成金により、出演者の協力金の負担が軽減されております。
・応募締め切り：4月20日（月）
　（希望者が多数の場合の出演者決定や出演順は世話役合議にて決めさせていただくことをご了承下さいませ。）
【申し込み・問い合わせ先】　otoyaotomiyamada@gmail.com(大冨)

大阪支部総会＆懇親会のご案内

2020年度総会を開きます。
総会後の懇親会ではランチを共にしながら、同期、先輩、後輩と楽しく交流を深めます。
ぜひお誘い合わせの上、多くのご参加をお待ち申し上げております。

日時：2020年5月31日（日）13:30～15:30
会場：ホテル阪神大阪３F　中国料理「香虎」(シャンフウ)《※食物アレルギー対応不可》
　　06-6344-9865（阪神電車／JR環状線「福島駅」・JR東西線「新福島駅」下車すぐ）
会費：2,000円（当日受付）
総会議事：１年のまとめ、新世話役および委員の選出承認、新年度活動、ブリリアントコンサートについて、その他

同封のハガキで　5月20日までにご返信お願いいたします。
【申し込み・問い合わせ先】otoyaotomiyamada@gmail.com（大冨）

お願い　世話役推薦について　20・21何度真声会大阪支部世話役をご推薦ください。自薦・他薦を問いません。
＊返信はがきは5月10日までにお願いいたします。

満員御礼

復活！プロムナード・コンサート in 石橋

総括　中島 慈子（10期声）

復活！プロムナード・コンサート第4弾が昨年12月8日　石橋のギャラリーアンダンテにて開催されました。40席のスペースになんと52名の方々のご来場頂き、堅い椅子や小さな椅子に座って頂いた方もあり、申し訳ないと思いましたが、皆様最後まで温かい拍手と共に聴いてくださいました。

ギャラリーのオーナー様からは安価な場所代、調律もして頂き、大変お世話になりました。

演奏は三宅マチさん(16期)のピアノから、ベテランらしい落ち着いた演奏、引き続きソプラノソロ榎水枝さん(25期)、皆さんご存知の「歌の翼に」やしっとり温かな日本歌曲、歌に寄り添う船橋美穂さん(25期)の素晴らしいピアノ。

３番目は場野まりなさん(59期)、場野公子さん(26期)母娘の共演、モーツァルトの協奏曲を息の合った演奏で、清々しいヴァイオリンの音色を聴かせてくださいました。

休憩をはさみ、フルート阿野由希子さん(42期)、ピアノ浅田由貴絵さん(42期)、同級生のコラボ、軽やかで明るいヴィドールの組曲を聴かせてくださいました。

最後は今回一番若手、藤井夢音さん(64期)のピアノ、初々しい素敵なお嬢さん、でも演奏はしっかり堂々としたものでした。

今回、お世話役、柴田千恵子さん、一ノ瀬夏美さん、栗木充代さん、セッティング、来場者のご案内、ステージ転換、譜めくり等、本当にテキパキと手助けくださいました。感謝です。

今回のプロムナード・コンサートは発足当時のコンセプト「地域に生きた音楽普及」、「演奏者に負担のかかからない」で「生活圏にナマの音楽を」を実践出来たのではないかと感じています。

聴衆の方々もやはり京都芸大のクオリティの高さに感動、満足して頂けた様でした。

三宅マチ（16期pf.）

三宅マチさん

大阪支部のプロムナードコンサートでは世話役の方々はじめ会場オーナー様、ご来場くださった大勢のお客様の絶大な応援ご支持のおかげで無事大盛会のうちに終える事が出来ました。

演奏会後すぐ隣のお店で打ち上げがあり、若い出演者の方々と今の活動状況や学生時代の思い出話に、さらに一段と盛り上がり、又どこかでご一緒出来たら良いですね‼その日までお互い元気で頑張ろうね‼と声掛け合って別れました。

何歳くらいまで弾くことを許されるものかは、ちょっと先の見通しがつきずらいですが、人生100年も夢でなくなってきている時代に音楽は健康寿命を延ばす力になるという思いを新たに、今回頂けたプロムナードコンサート出演の意味を噛みしめ、またの機会に備え、焦らず、飽きず、諦めずで精進を続けようと思いました。

榎水枝（25期声）

今回小さいギャラリーのコンサートでした。

オーナー氏の多大なるご協力と真声会スタッフのご尽力で温もりある会になりました。

皆様ありがとうございました。

歌は(私は声楽専攻)身体的、精神的不調をまともに受けます。

私も介護や更年期などで、辛い時期がありました。今はそのダメージから回復途上中で、試行錯誤しながら歌っております。

今後もなんとか前向きに歌っていきたいと思っております。

榎水枝さん、船橋美穂さん

一ノ瀬夏美さん、中島慈子さん、金森重裕さん、
柴田千恵子さん、栗木充代さん

阿野由希子さん、浅田由貴絵さん

場野公子（26期pf.）

アットホームなサロンでお客様を身近に感じながら演奏できとても素敵なコンサートでした。

先輩方や後輩の方たちとのお話からも刺激を受け有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

場野公子さん、まりなさん親子

藤井夢音さん

藤井夢音（64期pf.）

会場いっぱいのお客様に囲まれ、本当に幸せな時間でした。一番年下で緊張ぎみだった私を、みなさんとても暖かく迎えてくださり、リラックスして本番に臨むことができました。

また、本番後も素敵な先輩方と色んなお話ができて、1日中とても楽しかったです。ありがとうございました。

お世話役のご感想

柴田千恵子（18期声）

当日は、どんなところで、どんなプログラムかな？と楽しみに参りました。ギャラリーとしても使われている会場は、数日前の出展作品である　明るい色彩で描かれたプロバンス地方の絵画が壁に掛かり素敵な空間でした。それらの絵を背景に、ピアノ、歌、ヴァイオリン、フルートと皆さんしっかりと準備をされたプログラムで、満員のお客様は満足されたことと思います。

満員のお客様！そう、まさに満席！どんどん来られるお客様に会場の椅子をあるだけ出していただいて…、開演前には１席も余りは無く『あと一人でも来られたらどうしよう〜』とハラハラしました。何とかお客様には座っていただき、ホッとしました。

リハーサルから本番までは、サロンのオーナーさんがお茶やコーヒーを入れてくださり、約50年の卒業年度差も関係なく出演者とお手伝い係全員で和気藹々とお喋りしながらの楽しいお昼タイム。本番前のリラックス。おなじ京都芸大卒業生でのコンサートの良さを感じました。勿論演奏は皆さん素晴らしく、お手伝いのつもりで参りましたが、しっかりと楽しませていただきました。出演者の皆様、有り難うございました。

一ノ瀬夏美（28期pf.）

これ以上は入らないというギリギリのお客様で大盛況だったプロムナードコンサート、多彩な曲目で皆様に喜んで頂けたと思います。

前日までの個展の絵がそのまま素敵に飾られ、又その画家さんがプログラムを作って下さったそうです。その場所のリーズナブルな使用料といい、日頃からこのお店と懇意にされていた中島さんのお陰ですね。

全員で机囲んで食べたお昼も和やかで、プロムナードコンサートらしい暖かみのあるコンサートでした。

栗木充代（34期声）

12月8日、石橋アンダンテにて行われた第4回プロムナードコンサートに世話役として参加致しました。

会場、リーフレット、会場に飾られた絵画等、全てが心地よく、それはこのコンサートをオーガナイズされた中島さんの人徳によるものでした。

10時のリハーサル開始から16時の終演まで、素晴らしい音楽と同窓ならではのアットホームな雰囲気の中、豊かな時間を過ごさせていただきました。

本番では記録写真を撮影担当しながら皆様の演奏を拝聴し、京芸らしさとはこの「上質な音楽」なのだと感じました。

これからももっとこの「京芸らしさ」を発信していけると良いなあと思いました。

打上げにもお誘いいただき、皆様と楽しいひと時でした。これも同窓ならでは。

ありがとうございました！

増える新しい教科・期待されるＳＴＥＡＭ教育

石毛 明生（28期pf.）

前々回・前回と、学校教育における芸術教科の授業時間が減らされている現状についてお伝えしてきましたが、その一因として従来には無かったいくつかの新しい教科が、この間に加わってきたこともあげられます。以前に書きましたとおり、小学校に導入される英語教育もその一つと言えますが、ここではそれ以外のものを紹介しましょう。

まず２０年ほど前に「情報」という教科が高等学校での全員必修科目として新設されました。それはパソコンの実務だけではなく、実生活におけるあらゆる情報の扱いについて学ぶもので、これは現代社会に生きる若者には是非とも必要な内容と言えます。さらにその後、小・中・高校問わず全員が学ばなければならない「総合的な学習の時間」という、何とも不思議な科目が出来ました。これは「教科」という概念を越えるような内容を扱うもので、教科書も無く指導方法も各学校任せとなっています。多くの学校では人権教育や職業体験、進路学習などをこれに充てているようですが、その意義・位置づけがいまだに明確でないまま、本年度より「総合的な探求の時間」となって、さらにバージョンアップが求められているのが現状です。

このように新しい教科が加わると、多くの場合元々からある授業を減らすことになるわけで、まずそのターゲットになるのが音楽・美術（図工）などであったわけです。国語や算数（数学）、英語などよりも「特段必要のない科目」と認識されて、抵抗なく減らすことができたということなのでしょうか。

また以前より世間では、基本的な学力が身についていない大学生が増えているとの声が多く上がっていることから、大学入試の方法（特にセンター試験）が徐々に受験生の負担が大きくなる方向に向かいました。その結果として芸術科目にまで力を注ぐ余裕がなくなってきた、として授業時間を減らされたケースも多くありました。

そんな中で今、世界中で注目されているのが“ＳＴＥＡＭ教育”です。ここでのＳＴＥＡＭとは、次世代の教育に最も必要とされる５つの要素のことで、Ｓはサイエンス・Ｔはテクノロジー・Ｅはエンジニアリング・Ａはアート・Ｍはマセマティクス（数学）です。ここに“アート”が入っているのは注目すべきことと言えます。この言葉、もともとはＳＴＥＭ教育であったそうですが、人間ならではの要素を欠かすべきではないとの考えで、Ａ（アート）を加えたようです。文部科学省も、このＳＴＥＡＭ教育を推進してゆく方向で検討しているようです。ここで日本が本当の意味で世界に遅れを取らないためにも、ぜひこれに力を入れて頂けるよう期待したいものです。

中国では国際社会への進出に欠かせない「戦力」として、学校現場でも芸術教育に力を入れているそうです。わが国もいつまでも「全国統一学力テスト」（都道府県別のランキングが毎回報道されるアレ。最初に始めたアメリカではとっくに衰退しているそうです。）などに一喜一憂せず、大きな視点で未来を考える世の中になってほしいと思います。

※3回にわたり貴重なご意見をありがとうございました。（編集子）

神戸市文化賞受賞おめでとうございます！

令和元年度の神戸市文化賞を受賞されました

坂本恵子さん（26期pf.）よりメッセージをいただきました。

「この度このような賞をいただき、今までお世話になった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。この紙面にも掲載して頂きましてありがとうございます。私の大学卒業当時、神戸市は大変お金持ちで、神戸文化ホールは元より、博物館やハーブ園、異人館などあちこちの市の施設で数多くの演奏会を企画していました。そんな中で毎年のようにリサイタルを開かせていただき、神戸室内合奏団や神戸フィルとの協演など計り知れない量の勉強をさせていただいたものです。震災後はさすがにそのような催しは激減してまったのですが、今は市のシルバーカレッジでの講座や演奏会、神戸新人賞コンクールの運営と審査、県立美術館内でのコンサートのプロデュースなどをさせていただいています。京芸の後輩たちの活躍も本当に素晴らしいですね。とても嬉しく思っています。これからもどうぞよろしくお願い致します。」

著書のご紹介

「あなたの潜在能力をみんなのために」

～表現する・表現を引き出すプロからの提言～

三森尚子さん（26期pf.）が素敵なタイトルの著書を出版されました。
本を書かれたきっかけや、内容についてのお話をお伺いしました。

※ご購入方法＝Amazon
本→タイトル
『あなたの潜在能力をみんなのために』
で検索して下さい。
オンデマンド　1,650円

2018年11月に還暦記念として「三森尚子のリサイタル」（前半＝ピアノ独奏／後半＝パイプ・オルガン独奏）をいずみホールで開催し、大勢の方々にご来聴頂き、ありがとうございました。

その演奏会の準備中に、ある出版社から「本を書きませんか？」とお誘いを頂きました。「音楽家は音で喋る」を信条とする私ですから、最初はあっさり辞退しました。が、お話を伺っているうちに、私の価値観や仕事の仕方をそのまま書いても良いらしい、ということがわかり、自分の立ち位置、つまり、直接レッスンをする機会や自らが演奏する機会がこの先は確実に減少していく中で、上の世代から教えられた「真の音楽とは？」「本当に豊かな人生とは？」ということを若い世代に中継して伝える義務があることに目覚め、書くことを決心しました。

ピアノとパイプ・オルガンという２つの楽器で演奏活動をしながら、音楽大学・高校等でピアノを指導している私ならではの、音楽へのアプローチや教育理念についての提言です。音楽を習う人・教える人だけでなく、現代社会に何か窮屈さを感じている人、自己表現に自信が持てない人に、良いヒントとなれば幸いです。

会報のコンサートインフォメーションへの掲載について
問い合わせ：yshinoda1616@ezweb.ne.jp（信多）

○大阪支部後援名義について
申請をしていただきますと、チラシ、プログラム等に「後援：真声会大阪支部」と掲載できます。

○活動報告、案内の他、受賞、入賞情報の会報への記載
支部会報の発送時にチラシ等の同封も可能ですのでご連絡ください。

○大阪支部ホームページへの掲載依頼
問い合わせ：mysaeterun@gmail.com（住本）

ホームページもご覧ください　→

編集後記

新型コロナウイルス感染症の影響で、次々とコンサートなどがキャンセルになっています。先の読めない事態に戸惑う日々ですが、1日も早い収束を心から願っています。（信）

真声会大阪支部会則

（京都市立芸術大学音楽学部同窓会）

第１章　総則

第１条　本支部は真声会大阪支部（以下、本支部という）と称する。

第２条　本支部は、大阪を中心とした地区における音楽活動ならびに親睦を図ることを目的とする。

第３条　本支部は、前条の目的遂行のために、次の事業を行う。

（１）発表演奏会、研究会および演奏会の後援。

（２）情報の収集と提供。

（３）その他本支部が必要と認める事業。

第４条　本支部の事業年度および会計年度は、４月１日より、翌年３月31日までとする。

第５条　会則の実施に必要な事項については、別に細則を設ける。細則は、世話役会の議決を経て行う。ただし、会費の改訂については、総会の承認を得なければならない。

第６条　会則の改定は、総会において出席会員の３分の２以上の同意を必要とする。

第２章　会員

第７条　本支部会員の構成は、次のとおりとする。

（１）支部会員は、大阪に在住、在勤、あるいは活動の本拠をもつ真声会会員とする。

（２）特別会員は、本支部の目的に賛同される京都市立芸術大学音楽学部現旧教職員とする。

（３）賛助会員は、本支部の目的に賛同される個人および団体とする。

第８条　本支部への入会、および退会は本支部へ届け出る。

第９条　会員は、総会で定められた会費を納入するものとする。

第３章　世話役および委員

第10条　本支部には、世話役と世話役のなかから選出される委員をおく。その構成は次のとおりとする。

（１）世話役の構成人員は、相当数とする。

（２）委員の構成は、支部長１名　副支部長１～２名　事務局長１名　会計１名　広報若干名　庶務若干名　監査２名

第11条　世話役および委員の任務は、次のとおりとする。

（１）支部長は、本支部を代表する。また、業務を総括し、会議を招集する。

（２）副支部長は、支部長を補佐し、必要なときは、その業務を代行する。

（３）事務局長は、本支部の業務を処理する。

（４）会計は、本支部の会計業務を行う。

（５）広報は、本支部に関する情報を収集し、提供する。

（６）庶務は、世話役会が本支部の運営に必要な担当部門を設けて、その業務を行う。

（７）監査は、本支部の会計業務および運営状況を監査し、総会で報告する。また、必要があれば世話役会で報告する。

（８）世話役は、委員とともに本支部の業務の遂行にあたる。

第12条　世話役および委員の選出と任期は、次のとおりとする。

（１）世話役は、会員の互選により選出し、総会の承認を得る。

（２）委員は、世話役のなかから選出し、総会の承認を得る。

（３）世話役（含む委員）の任期は、２年とする。ただし、再任は妨げない。

第４章　総会

第13条　総会は、原則として年１回定期に開催し、次の議事を行う。なお、世話役会が必要と認めた場合、臨時総会を開催する。

（１）前年度事業報告、会計報告、監査報告。

（２）世話役および委員の選出承認。（ただし、隔年）

（３）新年度事業方針。

（４）その他必要事項。

第５章　世話役会および委員会

第14条　本支部の運営にあたり、世話役会および委員会を開催する。

第６章　議決

第15条　議題の議決は、多数決とする。可否同数のときは議長が決める。

第７章　会計

第16条　本支部の経費は、会費、真声会本部援助金、その他の収入をもってあてる。

細　則

第１条　本支部の会費は、次のとおりとする。

（１）支部会員は、真声会本部会費のほかに、年額2000円を納入する。ただし、夫婦会員は、二人で2000円とする。

（２）特別会員は、年額2000円とする。

（３）賛助会員は、年額3000円とする。

第２条　会費は、当該年度内に納入する。

第３条　会費の滞納が１年以上におよぶ会員は、退会扱いとなる。

付　則

第１条　本支部会則は、1994年７月３日から実施する。

第２条　本支部会則の実施にあたり、真声会大阪支部規約は廃止する。

大阪支部会員名簿

2003～19年度に支部に入会もしくは何らかの入会意思表示のあった方々です（途中退会者は除く）。あなたの周りの同窓生に支部入会をおすすめ下さい。 （2020.3.31現在）

1期生
大村 益雄
鈴木 安子
井上 惇子

2期生
小林 芳子

3期生
谷口登美子
中澤 眞代
安宅千世子
間狩 華子
吉田 實
蔵田 裕行

4期生
吉田 洵子
当麻 宗宏

5期生
佐田 佐和
竹内 惠子
畑 祥子
大村 禮子

6期生
小山 繁
鈴木 和子
金森 重裕
森田 怜子
赤井 玲子

7期生
檜垣 信昌
木谷 和子

8期生
大和 重夫
小村 賢治
髙野紀久子

9期生
南村 京子

10期生
大西多惠子
中島 慈子

11期生
山口美千代

12期生
中林 節子
織田 洋子

13期生
向井 勇夫

14期生
竹原 明
田淵 幸三

15期生
松本真理子

16期生
巖水 陽子
三宅 マチ
池田美也子
三井ツヤ子
河村さと子

17期生
妹尾 輝枝
飯田 真基
佐藤 敏子

18期生
石田由利子
柴田千恵子
森池日佐子

20期生
水山 悦子
辻 浩二

21期生
新名 星子
辻 嘉世子
室井 道子
堀 裕子
山下 良枝
平野 暁子

22期生
大塚麻由美
福本 雄幸
板垣 亨
金丸 文子

23期生
名畑ゆかり
兵頭 弘子
寺田 純子

24期生
大塚 晃一
齊藤 マヤ
福本 秀子
橘 茂

25期生
右近 恭子
森川由美子
雪原 典子
木村 直子
上塚 幸代
竹中 水枝
渡部 敏恵
木村 政雄

26期生
場野 公子
坂本 恵子
古谷 泉
三森 尚子
大嶋 義実
植村早智子
大嶋亜紀子
上塚 憲一

27期生
岩崎 宇紀
大澤 佳奈
紺谷 晶子
樋口 博行
大江 浩志
北野由加里

28期生
一ノ瀬夏美
玉井 幸子
石毛 明生
大冨栄里子
木嶋 宏子
久保 典子
佐藤 泉
河田いづみ

29期生
大畑 博貴
大岡真紀子
蜂谷 葉子
掘井 佳世
日野 俊介
日比 浩一
松原 央樹
井上 雅浩

30期生
佐々由佳里
船所幾世子
古川 知子
小﨑恵理子

31期生
村上 栄子
南方 圭世
松村 佳奈
宮北 昌子
西浦 弘美
康 瑛
杉江 康
川﨑 典子
坂田 澄子

32期生
信多 仁子
瓜谷未佳子
長谷川洋子
飯星 広子
伊藤奈由美

34期生
武田 佳美
佐々木和佳
福井真裕子
桑原 謡子
上木 裕子
栗木 充代
大原 佳美

35期生
片野 涼子
野尻 智子
平林 知子
兵頭 正文
中井美内子
小西 潤子

36期生
西岡 里奈
荒木 美佳
山田真由美
城甲 実子
吉田 祐子
福田 由美
金子 智子

37期生
永田 仁美
福井 聡
欅田真須子

39期生
小笠原順子
香川 恵美
佐藤裕美子
濱野 千津
服部 愛生

40期生
飛田 泰三
鬼頭 典子

41期生
小田切美穂
小林 千恵
山田 利恵
岡川 万姫
井上 章子

42期生
小川真由美
竿下 和美
平田 昭浩
阿野由希子

43期生
坪内久美子
松村 桃子
片山 朋香
浅田真有美

44期生
本吉 優子
永井 美香
ハーク裕子
岡田 桂子
八田亜哉香
六川 牧子

45期生
奥河佐知子
浦 史子
松井 淑恵
横谷 環
西川 香代
松岡 万希
平井 令奈
松田 洋介
才野友紀子

46期生
宮武 亜紀
仲 香織
西 聡美
三瀬由起子
権東 明子
梅本 貴子
風早 宏隆
藤井 麻実
問口 朱
若見 妙子
石原 祐介
塚本 知香
中川 優芽
清水由希子
池田由佳子
西村 彩
大垣加代子

47期生
森田 華子
石田 知子
小山 薫
小林明日香
澤村 梓
加瀬 真実
高木真稚恵
吉田 聖子
清水徹太郎
進元 一美
髙山 景子

48期生
二見 晴美
武田 直子
上敷領美絵
佐々井佑子
坪本佐智子
山本 絵理
浅井 咲乃
阪中 美幸
池松 郁
平山 幸子
奥田 聖子
中川 公志
リパモンティ依里
山守美由紀
山嵜 敦子
木村 克哉

49期生
大渕 雅子
永武 靖子
岡田 史絵
中西 金也
金 香叡
森下美登利
出井紗希子

50期生
石若 雅弥
細見 和世
三宮 郁子
増渕 弥生

51期生
入谷 幸子
齋藤紗綾華
髙野 良輔
太田 仁美
本庄ちひろ
住本 紗恵
寺下 奈々
湯川 美佳
原田 安代
坂口 裕子

52期生
金田 仁美
杉田 美穂
宮﨑真理子
片山 英摩
端山 梨奈

53期生
岩井 理沙
白浜 聖子
新 亜妃子
古瀬まきを

54期生
今井 彩香
西村夕美香
辻井麻弥子
向井 悠
井上真由美

55期生
加門隆太朗
宋 和映
加門祐香里
福田真梨奈
畑 奨
板東 靜

56期生
市川 未来
北端 祥人
森山 靖子
井上 拓
荒巻 幸絵
脇屋 有貴
亀井真佑子

57期生
井原寿美緒
金澤 麻衣
竹本 玲美
中村 太紀
中村 真弓
尹 紗梨
やまだちひろ
吉本 成美
助野 由佳
浅田麻友美
森田 奈奈

58期生
堀井亜紀子

59期生
澤田奈央子
西村 彰洋
平本 直規
井上 元気
川上 紗季
阪口 楓

60期生
原 由莉子
藤岡 眞帆
安田保奈美
小林 千佳
和田 悠花
足立 恵理

61期生
誉田 真弓
佐藤亜友美
志賀 俊亮
玉木 俊太
新 竜馬
大村優希恵
大西 凌
藤川 有樹
中川 千絵

62期生
池田 董
遠藤 優美
矢野 百華
河村 真央
中田 絵梨
真鍋 実優
長島 加奈
佐野 良太
髙原 里紗

63期生
大塚 昭花
黒澤 あみ
山下紗也華
福岡 昂大
安原 末倭
生熊 茜

64期生
三原 寛志
藤井 夢音
上門 文香
村上 順子
山上 静和
後藤田 裕仁子
赤土 仁菜
佐々木涼輔
玉置 彩音

お 願 い

以下の方は大阪支部会員ですが、現在ご住所が不明となっております。ご住所またはお電話をご存知の方がいらっしゃいましたら、お手数ですが表紙記載の事務局までご連絡いただければ有難く存じます。

3期 pf 谷口登美子　pf　間狩華子
4期 vo 当麻宗宏　／　9期 vn 南村京子
12期 vo 織田洋子　／　41期 ob 岡川万姫
42期 pf 小川真由美　／　43期 fl 方山朋香　vo 浅田真有美
44期 cl 永井美香　pf 六川牧子
46期 vn 権東明子　cl 藤井麻実　perc 若見妙子　vo 池田由佳子
48期 pf 二見晴美
49期 hr 永武靖子　vo 岡田史絵　pf 金香叡　vo 森下美登利(院17)
50期 vo 増渕弥生
51期 pf 入谷幸子　pf 齋藤紗綾華
52期 pf 金田仁美　vo 端山梨奈
57期 pf 井原寿美緒　vo 浅田麻友美
60期 vo 和田悠花

INFORMATION
インフォメーション

《大阪支部後援コンサート》
♪中西金也リサイタル
*日時：5月28日(木)14:00
*会場：豊中市立文化芸術センター小ホール
*出演：中西金也(49期bar.)益子明美(pf.)
*曲目 ： ラヴェル「5つのギリシャ民謡」／フォーレ「ゆりかご」「イスファーンのバラ」他／ドビュッシー「フランソワ・ヴィヨンによる3つのバラード」／プーランク「画家の仕事」「月並み」
*入場料：3,000円
*問い合わせ：080-4781-8537
a.recital.of.songs@gmail.com(中西)

♪小田切美穂ピアノリサイタル 「Bachとイタリア」
*日時：7月17日(金)14:00
*場所：奈良女子大学記念館講堂
*出演：小田切美穂(41期pf.)
*曲目 ： Bachのインヴェンションとシンフォニアに加え、Bachにより編曲され、彼の世界観を大きく広げることとなったVivaldiの協奏曲を数点取り上げます。
*入場料：無料(事前予約不要)
*問い合わせ：080-9360-1096
mihootagiri@yahoo.co.jp(小田切)

♪上木裕子 ソプラノリサイタル
Si mes vers avaient des ailes ～私の詩に翼があったなら～
*日時：9月2日(水)19:00
*場所：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
*出演者：上木裕子(34期sop.) 信多仁子(32期pf.)
*曲目 ：ドビュッシー 「忘れられし小唄」／プーランク 「くじびき」／バーバー「隠者の歌」／アーン「私の詩に翼があったなら」「恍惚の時」「クロリスへ」他 日本の歌 三木露風作品より
*～私の詩に翼があったなら～を今回のリサイタルのテーマとし、大切な詩を皆様の心に届けられるように歌いたいと思います!
*入場料：当日 3,000円 前売 2,500円
*問い合わせ：090-6329-7967
yume.uta521@gmail.com (上木)

《その他のコンサート》
♪ポエティカピアノコンサート17th
*日時：4月26日(日)14:30
*場所：京都府民ホール「アルティ」
*出演：三森尚子(26期pf.)信多仁子(32期pf.) 他
*曲目 ： シューマン ソナタop.22ト短調／ショパン エチュードより「別れの曲」「黒鍵」「革命」他
*入場料：当日 3,000円 前売 2,500円
*問い合わせ：090-4038-1973
yshinoda1616@ezweb.ne.jp(信多)

♪第20回よんよんコンサート～ピアノの進化とピアノ曲の変遷～
*日時：4月26日(日)13:00
*会場：大阪国際交流センター小ホール
*出演：中村太紀(57期pf.)佐橋明(ピアノ調律師)
*1部 ピアニストと調律師によるレクチャー
ピアノの歴史とピアノ音楽の変遷／ピアノアクションの秘密／ピアニストが求める音と調律
2部 コンサート
*入場料：1,500円 (全席自由)
*問い合わせ：kansai.yonyon@gmail.com
079-237-4035(FAX)

♪An Evening of Art Songs ～歌曲の夕べ～ 主催 ソワレの会
*日時：4月28日(火)19:00
*会場：伊丹アイフォニックホールメインホール
*出演 ： 上木裕子(34期sop.) 中西金也(49期bar.) 栗木充代(34期msop.) 信多仁子(32期pf.)他
*曲目：アーン 「艶なる宴」「クロリスに」他／ドビュッシー「フランソワ・ヴィヨンによる3つのバラード」／ショーソン「7つの歌」作品2より 他
*入場料：2,000円
*問い合わせ：090-7104-5263(ソワレの会 小嶋)

♪ヒューゴ・ヴォルフ生誕160年記念マラソンコンサート
主催 ソワレの会
*ヴォルフの歌曲223曲を全5回にわたり演奏いたします。
*日時：Vol.1 メーリケの詩による歌曲集
3月28日(土)17:00
Vol.2 ゲーテの詩による歌曲集
5月30日(土)17:00
Vol.3 イタリア歌曲集
6月21日(日)18:00
Vol.4 スペイン歌曲集
9月22日(火祝)17:00
Vol.5 アイヒェンドルフの詩による歌曲集/古き調べ(ケラーの6つの詩)/ミケランジェロの詩による3つの歌曲
10月17日(土)18:00
*場所：遊音堂YOUホール
*出演 ： 上木裕子(34期sop.) 栗木充代(34期msop.) 信多仁子(32期pf.) 中西金也(49期bar.) 他
*入場料：各回2,000円
*問い合わせ：090-4038-1973(ソワレの会 信多)

♪An Evening of Art Songs ～歌曲の夕べ～ 主催 ソワレの会
*日時：5月26日(火)19:00
*会場：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
*出演：上木裕子(34期sop.) 栗木充代(34期msop.) 信多仁子(32期pf.)他
*曲目：ヴォルフ「エピファニアスの祭」「人間皆酒に酔わねばならぬ」／モーツァルト「寂しい森の中で」「夕べの想い」／プーランク「くじびき」他
*入場料：2,000円
*問い合わせ：090-7104-5263(ソワレの会 小嶋)

♪関西二期会ドイツ歌曲の流れVol.31～恋歌～
公演監督 三井ツヤ子
*日時：5月27日(水)19:00
*会場：兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホール
*出演：やまだちひろ(57期sop.)他
*曲目：リスト「おお、愛しうる限り愛せよ」他
*入場料：3,500円
*問い合わせ：090-6551-5336
sop.chihiro.contact@gmail.com(やまだ)

♪Primer Fresh Concert 原 由莉子 ピアノリサイタル
*日時：6月20日(土)17:00
*会場：Primer Art Hall (南海高野線「堺東駅」より徒歩3分)
*出演：原 由莉子(60期pf.)
*曲目：ベートーヴェン ピアノソナタ第30番 作品109 他
*入場料：2,500円(全席自由)
*問い合わせ：072-341-0080(Primer Art Hall)

昨今の状況下により、開催可否については、確認の上お出かけください